

く、取り組んでいるとのご挨拶がありました。

本会に出席された研修医の先生からは、函館中央病院を研修先を選んだ理由として、総合病院で少人数の研修医であることがあげられていました。指導医から一人一人名前を憶えてもらえ、丁寧な指導を受けられること、また少人数の環境では、苦手なことも避けることができず強制的に対応させられるため、力がつくと考える、とのことでした。

函館中央病院では院内に保育所があり、産後の産婦人科女性医師は、搾乳ではなく、1日3回院内保育所に行って授乳を継続しているとのことで、非常に羨ましい環境だと思いました。母乳育児の母にとって、仕事復帰は授乳をどうするのか、非常に悩ましい問題ですが、直接授乳に出向くことができる職場は、極めて恵まれていると思いました。

大学医学部のない函館では、この地域で働いてくれる医師を増やすために、病院の勤務体制や待遇のみならず、保育や教育環境も非常に重要です。一人でも多くの医師に函館で快適に働いてもらうため

に、各病院の努力だけに甘えず、函館市医師会も医師の働きやすい環境作りに、もっと真剣に取り組むべきなのでは、という必要性を感じた会でした。

新幹線が来ることで、交流人口が増えるというよい効果のみならず、利便性が上がることで、函館から患者さんや医師が東北地方にストローされてしまうかもしれないリスクが潜むことを忘れてはいけません。



## お知らせ

### 平成28年度糖尿病等生活習慣病予防のための人材育成研修会 ～特定健診・特定保健指導従事者研修～

北海道糖尿病対策推進会議、北海道、北海道健康づくり財団の主催による標記研修会を下記の内容で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

- 目的 生活習慣病予防を推進するための人材育成として、特定健診事業の企画立案・評価の必要性と実践的な取組方法の理解、効果的な保健指導の知識・技術向上を図ることを目的としています。
- 日程 平成28年6月29日（水）9：50～17：15  
6月30日（木）9：20～16：30  
7月1日（金）9：20～16：30
- 場所 北海道医師会館 8階会議室（札幌市中央区大通西6丁目6）  
札幌市営地下鉄「大通駅」1番出口より西へ徒歩3分  
※昨年と会場が違いますので、ご注意ください。
- 受講対象 平成28年度に医療保険者より特定保健指導事業の委託が決定している受託機関に所属する医師、保健師、管理栄養士
- 受講定員 120名（全日程出席できる方）
- 申込方法 本研修会の詳細なプログラム等をご希望の場合は、4月28日（木）までに下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
- お問い合わせ先 北海道糖尿病対策推進会議事務局（北海道医師会事業第三課内）  
TEL 011-231-1726 FAX 011-241-3090 メール 3ka@m.douji.jp